

彩の国 学生音楽会 III

～ 音楽家を志す青少年によるコンサート ～

2016年4月2日 彩の国さいたま芸術劇場音楽ホール

12時40分開場／13時開演

プログラム

第1部

彩の国 JuniorENSEMBLE、彩の国 基礎とアンサンブルの為のセミナー2016受講生による演奏

1. モーツァルト作曲 弦楽三重奏 ディヴェルティメント
2. ベートーヴェン作曲 6つのメヌエットより
3. ロッシーニ:弦楽のためのソナタ第1番
4. パッヘルベル作曲 カノン
5. シューベルト作曲 弦楽三重奏曲1番 変ロ長調
6. シューベルト作曲 弦楽四重奏曲第2番 ハ長調より第1・2楽章
7. ベートーヴェン作曲 弦楽四重奏曲第2番 ト長調より第1・2楽章

第2部

11名の若きソリストによる演奏

- | | |
|-----------|---|
| 8. 岡本奈菜花 | ザイツ作曲 ヴァイオリン協奏曲第5番 ニ長調 Op.22 より |
| 9. 金山幸暉 | コレルリ作曲 ラ・フォリア |
| 10. 山中里紗 | サンサーンス作曲 ヴァイオリン協奏曲第3番より第3楽章 |
| 11. 山口絢 | シベリウス作曲 ヴァイオリン協奏曲ニ短調 作品47 第1楽章 |
| 12. 吉迫楓莉 | サラサーテ作曲 カルメン幻想曲 |
| 13. 中村優理子 | ベートーヴェン作曲 ピアノソナタ「月光」第1、第3楽章 |
| 14. 堺響希 | J.S.バッハ作曲 ヴァイオリン協奏曲 第1番 イ短調 BWV 1041 第1楽章 |
| 15. 中村僚太 | ラヴェル作曲 ツィガーヌ |
| 16. 大塚みらい | チャイコフスキー作曲 ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 Op.35より第1楽章 |
| 17. 大塚ゆきの | ブラームス作曲 ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 Op.77より第1楽章 |
| 18. 杉山愛莉 | グラナドス作曲 愛と死 |

第3部

スペシャルゲストによる演奏

ヴァイオリニスト 高宮城凌 / Ryo Takamiyagi

タルティーニ作曲 悪魔のトリル、グリーグ作曲 ヴァイオリンソナタ 1番、他
Pf:高良 仁美

第1部

彩の国 JuniorENSEMBLE、彩の国 基礎とアンサンブルの為のセミナー2016受講生による演奏

1. モーツァルト作曲 弦楽三重奏 ディヴェルティメント
2. ベートーヴェン作曲 6つのメヌエットより
3. ロッシーニ:弦楽のためのソナタ第1番
4. パッヘルベル作曲 カノン
5. シューベルト作曲 弦楽三重奏曲1番 変ロ長調
6. シューベルト作曲 弦楽四重奏曲第2番 ハ長調より第1・2楽章
7. ベートーヴェン作曲 弦楽四重奏曲第2番 ト長調より第1・2楽章

彩の国 JuniorENSEMBLE

指導: 浅井千裕先生、林智之先生、野口千代光先生、臼木麻弥先生、西山健一先生、富澤由美先生

メンバー: 岡田優衣、大塚ゆきの、大塚みらい、羽鳥うらら、山中里紗、藤巻陽南、中村僚太、平飛鳥、小林里桜、渋谷帆乃花、山崎太陽さん(演奏サポーター)、小坪直央さん(演奏サポーター)

彩の国基礎とアンサンブルの為のセミナー2016 室内楽、合奏クラス講師と受講生

講師: 臼木麻弥先生、西山健一先生、岡田紗弓先生

宮澤紫、兵働貴紀、羽鳥うらら、倉沢茉紘、中1(匿名希望)、久保百合香、堺響希、久保田佑里さん(チェロ演奏サポーター)

第2部

若きソリストたちによる演奏

①演奏者プロフィール ②プログラムノート ③お客さまへのメッセージ



8. 岡本奈菜花 / Nanaka Okamoto

ザイツ作曲 ヴァイオリン協奏曲第5番 ニ長調 Op.22 より第1楽章

pf: 米山多佳子先生

①4歳からヴァイオリンを始める。これまでにヴァイオリンを小籠郁子先生、ピアノを齋藤順子先生に師事。第3回彩の国 string competition Section A部門にて優秀賞を受賞。現在、千葉県流山市内小学3年生。

②ザイツ(1848~1918)はドイツで演奏家及び教育活動に従事した当時としては最も著名なヴァイオリニストでした。協奏曲第5番は学生のためのヴァイオリン協奏曲5作品の締めくくりの曲になります。

③本日はご来場下さり、ありがとうございます。この演奏会の出演を心待ちにしていました。ザイツの曲の楽しさや美しさを精一杯に表現したいと思います。頑張ります。



9. 金山幸暉 / Koki Kanayama

コレルリ作曲 ラ・フォリア

pf: 米山多佳子先生

①3歳よりヴァイオリンを始める。これまで町田夏葵先生、松井直樹先生、小籠郁子先生に師事。彩の国 String Competition 3rd A部門 優秀賞。現在都内区立小学校3年生。

②「ラ・フォリア(La Folia)」はイタリアの作曲家アルカンジェロ・コレルリ(1653~1713年)が発表した『ヴァイオリンと通奏低音のためのソナタ』作品5の12曲中最後の曲です。フォリアとは、「狂気」あるいは「常軌を逸した」という意味があり、もともとは騒がしい踊りのための音楽でしたが、時代を経て優雅で憂いを帯びた曲調に変わり、17世紀のイタリアで流行し、多くの作曲家たちが採り入れました。その中で最も有名な一曲がこのコレルリによるものです。

③今日は、このような演奏の機会を与えて頂きありがとうございます。和音が続くのが大変ですが、頑張って演奏します。



10. 山中里紗 / Risa Yamanaka

サン=サーンス作曲 ヴァイオリン協奏曲第3番より第3楽章

pf: 阿久津絵美先生

①5歳よりピアノ、6歳よりヴァイオリンを始める。第11回洗足学園ジュニア音楽コンクール 奨励賞、第1回彩の国 ストリングコンペティション審査員賞、第61回鎌倉学生音楽コンクール第2位。これまでに恵藤久美子氏、現在は松原勝也、百瀬久美の各氏に師事。

②サン=サーンス ヴァイオリン協奏曲第3番は1880年、サン=サーンスがパブロ・デ・サラサーテに献呈したものです。1881年1月2日にパリでサラサーテによって初演されました。

この3楽章はサン=サーンスがパリ音楽院在学中の1859年に「ヴァイオリンとピアノのための作品「華麗なる奇想曲」」が下敷きとなり作られた作品です。その時も、サラサーテを想定しながらつくったものと言われています。

③バイオリンソロの序奏から歯切れの良い三連音符の主題、そして美しい和声進行のメロディーへ流れていくところが気に入っています。その曲想のイメージを、聴いている方にも伝わるように弾きたいと思います。



11. 山口 絢 / Aya Yamaguchi

シベリウス作曲 ヴァイオリン協奏曲二短調 作品 47 第 1 楽章

pf:阿久津絵美先生

① 2歳半よりバイオリンを始める。第27回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール第2位、第24回日本クラシック音楽コンクール第5位、第3回Kアンリミテッド音楽コンクール優秀賞、第29回全日本ジュニアクラシックコンクール第1位、第17回日本演奏家コンクール奨励賞、第69回全日本学生音楽コンクール東京大会本選入選、第4回デザインK音楽コンクール第3位、第3回彩の国 String Competition 優秀賞。これまでに山口美緒、中島郁子、橋本洋の各氏に師事、現在、澤和樹氏に師事。今春から東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校に進学。

② 第1楽章の冒頭をシベリウスは「極寒の澄み切った北の空を悠然と滑空する鷲のように」と述べている。そんな冒頭から始まる第1楽章は独創性があり、技巧性に加え交響曲的な重厚さと室内乐的な緊密さが特徴である。また精緻なカデンツァや拍子の変化など聴きどころが随所にある名楽章である。

③ 新しくシベリウスの協奏曲を披露することになりました。まだ勉強途中ではありますが細かな情景に注意を払いながら、かつスケール感を出せるよう演奏したいと思います。また高校生としてスタートする記念の曲として気持ちを込めて演奏させていただきます。



12. 吉迫 楓莉 / Furi Yoshizako

サラサーテ作曲 カルメン幻想曲

pf:森 夕希子先生

① 5歳よりヴァイオリンを始める。ユーロアジアヤング国際コンクール 2015 奨励賞。第61回鎌倉市小・中・高学生音楽コンクール 中学生の部第1位。第4回デザインK音楽コンクール 優秀賞。第3回彩の国 String Competition 優秀賞。オホーツク紋別音楽セミナー 2014、2015 参加。現在、漆原 朝子氏に師事。

② この曲はフランスの作曲家ジョルジュ・ビゼーの歌劇「カルメン」の旋律をもとに、スペインの名ヴァイオリニスト、パブロ・デ・サラサーテが編曲したものです。超絶技巧を組み込んだ華麗な曲に仕上げられており、劇中でカルメンが情熱的に歌う有名なメロディーが多く登場します。曲全体から気まぐれな美女カルメンの生き様が感じられると思います。

③ 超絶技巧も華麗にこなして、皆様の心を躍らせることができれば嬉しいです。自由奔放で気まぐれなカルメンを情熱的に表現したいと思います。



13. 中村 優理子 / Yuriko Nakamura

ベートーヴェン作曲 ピアノソナタ「月光」第1、第3楽章

① 3歳よりピアノを始める。ピティナピアノコンペティション A2級、A1級において全国大会入賞。国際ジュニア音楽コンクールにてA部門第1位、B部門およびC部門第2位を受賞。ヤングアーティストピアノコンクール協奏曲部門に入賞し、受賞者演奏会に出演。彩の国学生演奏会Ⅱ、彩の国 MUSIC FESTIVAL2015 に出演。ピアノを長島圭太、弓削田優子、黒田亜樹、西川秀人に師事。白百合学園中学校3年。

② 1801年に作曲されたこの曲は、彼の恋人であった伯爵令嬢ジュリエッタに捧げた曲で、ロマンスによって生まれた。激しく強い恋心と、身分差からくるそれを阻む問題、思いのままにならない現状への諦めなど、様々な心の叫びが伝わってくる。彼が亡くなったあと、レシュターブが「ルンツェルン湖の月光の波に揺らぐ小舟のよう」と第1楽章についてコメントしたことから、「月光」というタイトルが一般化した。

③ 以前から弾いて見たいと思っていた「月光」にチャレンジしてみました。テクニックが大変ですが、それ以上にベートーヴェンの深い心の悩みの表現が私には難しく、苦勞しました。古典の音楽は、比較的端正なイメージがあった私には戸惑いが多かったですが、少しでもベートーヴェンの思いを模索しながら表現して見たいと思います。



14. 堺 響希 / Hibiki Sakai

J.S バッハ作曲 ヴァイオリン協奏曲 第1番 イ短調 BWV 1041 第1楽章

pf:石岡久乃先生

① 3歳よりヴァイオリンを始める。第6回、第7回国際ジュニア音楽コンクール第1位。第6回コンコルソ musica arte ステッラ部門金賞。2015年イタリアで行われた音楽芸術国際フェスティバルに日本代表として参加、世界遺産テアトロ・オリンピコなどイタリア3都市にて演奏。同年、金の卵オーディションファイナリスト。本選にてNHK交響楽団メンバーと共演。みなとみらい・わくわく遊音地コンサートにてハマのJACKメンバーと共演。第29回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール審査員賞受賞。第25回日本クラシック音楽コンクール全国大会出場。千葉市立宮野木小学校2年生。現在、木島絵里子氏に師事。

② 「音楽の父」バッハが、ドイツ、ケーテン時代に作曲したヴァイオリン協奏曲です。この曲は宮廷で演奏され、バッハもヴァイオリンを弾いたそうです。シャープで軽快なメロディーが特徴です。ソロ(独奏)とトゥッティ(総奏)が交替しながら進行する、リトルネッロ形式の曲です。

③ 今日はお越し頂き、ありがとうございます。また、このような素晴らしいステージに立たせていただき、本当に嬉しいです。ありがとうございます。バッハの時代の雰囲気を出せるように、そしてソロとトゥッティの違いを感じながら、楽しんで演奏したいと思います。



15. 中村僚太 / Ryota Nakamura

ラヴェル作曲 ツィガーヌ

pf: 林絵里先生

①3歳よりヴァイオリンを始める。4歳より野口千代光先生に師事。第3回国際ジュニア音楽コンクール第1位。第22回日本クラシック音楽コンクール最高位。2014年ハマのJACK金の卵オーディションに合格しN響メンバー中心の「ハマのJACKオーケストラ」とソリストとして共演。第27回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール第1位。第17回洗足学園ジュニア音楽コンクール優秀賞。第69回全日本学生音楽コンクール東京大会入選。福祉施設にて多数ボランティアコンサートに出演し学生ヴァイオリニストとして活躍している。学習院初等科5年生

②ツィガーヌは、フランス語で「ジプシー」を意味します。ラヴェルはこの曲で「チャルダッシュ」というジプシーの舞曲の様式を取り入れました。孤独な哀愁が漂うラッサンは無伴奏ヴァイオリンによって即興的に奏され、独特の増2度音程を持つエキゾチックな「ジプシー音階」が多用されます。謎めいたアルペジオとともにピアノが登場し、ヴァイオリンが主要主題を提示し、その後、短い楽節が次々に現れ、クライマックスに向けて次第に盛り上がっていきます。高度な演奏技術が要求されていますが、ヴァイオリンの難技巧を誇示する単なるショーピースではなく、魔術的なエキゾティズムを秘めた曲は、ラヴェルの名作です。

③「カッコイイ！」と思って、先生にお願いして弾かせて頂いた曲でしたが、今まで弾いたことがない雰囲気曲に、最初は戸惑いました。でも、レッスンで先生が弾いて下さる音に感動し、少しでも近づけるように頑張りました。いつも、僕なりに考えたり工夫したり出来るように、いろいろな例えやアドバイスを交えながら教えて下さる千代光先生に感謝しながら演奏したいと思います。



16. 大塚みらい / Mirai Otsuka

チャイコフスキー作曲 ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 Op.35より第1楽章

pf: 阿久津絵美先生

①2歳よりヴァイオリンを始める。水野佐知香、吉川朝子の各氏に師事。第31回かながわ音楽コンクール中学生部門最優秀賞及び全部門を通して準大賞・神奈川新聞社賞受賞。第69回全日本学生音楽コンクール東京大会入選。彩の国 String Competition 3rd中学生部門最優秀賞及び全部門を通して Best Qualifier 賞受賞。第24回日本クラシック音楽コンクール全国大会第5位。仏・パブロ カザルス国際音楽アカデミーや伊・ピエディルーコ国際音楽祭などにおいて多数現地コンサート出演。東日本大震災復興プロジェクト「千の音色でつなぐ絆コンサート」ソリスト出演。

学生ヴァイオリニストとして福祉施設ボランティアコンサートに出演する他、編曲を手がけるなど幅広く音楽活動を行っている。東洋英和女学院高等部1年在学中。

②この曲はロシアの作曲家、チャイコフスキーによって作られ、ベートーヴェン、メンデルスゾーン、ブラームスのいわゆる3大ヴァイオリン協奏曲に本作を加えて4大ヴァイオリン協奏曲と称されることもあります。同年に発表されたブラームスのヴァイオリン協奏曲と並び、重音奏法の要求等超絶技巧をヴァイオリニストに要求する難曲です。今回弾く第一楽章は提示部、展開部、再現部、コーダからなるソナタ形式となっています。

③学年が上がるに連れ、学業とヴァイオリンの両立が難しくなる中、生活時間を工夫して今日の音楽会に向けて自分なりに一生懸命練習してきました。頑張って演奏したいと思います。



17. 大塚ゆきの / Yukino Otsuka

ブラームス作曲 ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 Op.77より第1楽章

pf: 阿久津絵美先生

①原田幸一郎、水野佐知香、神谷美千子の各氏に師事。仏・パブロ カザルス国際音楽アカデミー2013コンサート出演。受講費免除にて伊・ピエディルーコ国際音楽祭2014マスタークラス受講、同コンクール第1位受賞。第8回セシリア国際音楽コンクール第1位及び審査員長賞、第16回洗足学園ジュニア音楽コンクールグランプリ受賞。第24回日本クラシック音楽コンクール全国大会第3位。第69回全日本学生音楽コンクール全国大会入選。東日本大震災復興プロジェクト「千の音色でつなぐ絆コンサート」ソリスト出演、福祉施設ボランティアコンサートを複数企画・実行するなど学生ヴァイオリニストとして積極的に社会貢献活動を行っている。東洋英和女学院高等部及び桐朋学園大学音楽学部ソリストディプロマコース2年在学中。

②ベートーヴェン、メンデルスゾーンと並んで3大ヴァイオリン協奏曲と称されています。作曲動機は、ブルッフのヴァイオリン協奏曲第2番をサラサーテが演奏するのを聞いた時である、という説と、ヴァイオリニスト・ヨアヒムが弾くベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲に感銘を受けていたからである、という説があります。彼の創作活動が頂点に達した時期にあたり、交響的な重厚な響き、入念な主題操作、独奏楽器を突出させないバランス感覚、いずれもブラームスの個性が存分に表現された名作となりました。

③本日はご来場頂きありがとうございます。まだ取り組み始めて間もない曲ですが、心を込めて精一杯演奏したいと思います。



18. 杉山愛莉 / Airi Sugiyama

グラナドス作曲 愛と死

①福島県に生まれ、3歳よりピアノを始める。ピティナピアノコンペティション A2級からE級において東北本選出場、優秀賞受賞。ショパン国際ピアノコンクール inASIA 中学生の部全国大会入選。第25回彩の国・埼玉ピアノコンクールE部門入選。第9回ベートン音楽コンクール最優秀賞により全国大会出場入選。東京音楽大学附属高等学校、ピアノ演奏家コースに入学。今春より東京音楽大学、ピアノ演奏家コースに入学。これまでに鈴木史絵、松本愛、小林出の各氏に師事。

②グラナドスは1867年に生まれたスペインの作曲家です。この曲は組曲「ゴイエスカス」-恋をするマホたち-の第5曲「愛と死」。マホとマハが織りなす愛を描いており、2人の愛の軌跡が甘美な陶酔感と悲劇性が紙一重に表現されています。ドラマティックな曲想の中で最後はマホが息絶え葬送の鐘が響きわたります。

③スペインの情熱的な音楽を精一杯演奏させていただきます。「愛と死」をお楽しみください。

第3部

スペシャルゲストによる演奏

ヴァイオリニスト 高宮城凌 / Ryo Takamiyagi

タルティーニ作曲 悪魔のトリル、グリーグ作曲 ヴァイオリンソナタ 1番、他



プロフィール

4歳よりヴァイオリンを始める。第56.60回全日本学生音楽コンクール福岡大会 第1位。第14回日本クラシック音楽コンクール全国大会 第3位。いしかわミュージックアカデミー2008にてIMA音楽賞を受賞。第15回おきでんシュガーホール新人演奏会オーディションにてグランプリを受賞し、スウェーデンにて、大勝秀也氏指揮、マルメ交響楽団と共演。桐朋学園大学 Students' Concert、室内楽演奏会に出演。第12回東京音楽コンクール入選。第27回定期演奏会にて大友直人氏指揮、琉球交響楽団と共演。ヴァイオリンを高宮城徹夫、屋比久潤子、原田幸一郎、神谷美千子の各氏に師事。現在、サントリーホール室内楽アカデミー第3期フェロー。

プログラムノート グリーグ作曲 ヴァイオリンソナタ 第1番

エドヴァルド・グリーグ(1843～1907)はノルウェーで生まれた作曲家である。彼はライブツィヒ音楽院を首席で卒業したあと、更なる研鑽を積むためにコペンハーゲンに行き、そこでリカルド・ノードロークという人物と出会う。ノード

ロークは現ノルウェー国家を作曲した人物で、故郷に対して熱い思いを持っていた。ノードロークと接するうちに、グリーグは自分の作風がノルウェーの民族音楽に根付いていることに気づく。こうして生まれたのが本日演奏するヴァイオリン・ソナタ第1番である。グリーグは自然を愛した人で、山に行ったり、川で釣りをするのが好んだ。第1楽章は素朴な旋律が印象的で、ピアノによって奏される冒頭の2つの和音はミステリアスな雰囲気醸し出す。第2楽章は特に民族音楽の特徴が出ている楽章で、中間部ではそれまでの雰囲気とは一転した活発な舞曲風の主題が現れる。第3楽章はエネルギッシュで親密感に溢れた楽章でピアノとヴァイオリンの対話が美しい。二十代前半の作品だけあって、躍動感のある作品となっている。

お客さまへのメッセージ

ゲストとして演奏させていただけることをとても光栄に思っております。今回演奏する2曲は全く性格の異なる曲なので、それぞれの魅力を存分に楽しんで頂けるような演奏ができるよう全力を尽くしたいと思います。特にグリーグのヴァイオリン・ソナタ第1番は、グリーグが22歳の時に書いた作品で、今の僕とほぼ同じ年なので、若々しい躍動感に溢れた響きを作っていきたいです。どうぞ最後までお楽しみください。

高良 仁美 / Hitomi Takara

東京を拠点にソロリサイタル、室内楽、オーケストラと多岐にわたる活動を展開。色彩豊かで躍動感溢れるリズム感、情熱的な演奏のソロCD《金井喜久子ピアノ曲全集》、知情意のバランスが良く、リカルな情感で魅力溢れる演奏と絶賛された《伊福部昭ピアノ作品集》、ともにレコード芸術誌上で特選、朝日新聞や日本経済新聞で推薦盤として紹介される。詩情豊かに奏でられた瑞慶覧尚子ピアノ作品集《沖縄・夏の風景》もメディアに多く取り上げられ好評。また柔軟な感性で誠実な演奏は共演者からの信頼も厚く、世界的著名な演奏家をはじめ、国内外のアーティストと数多く共演を重ね「作品的確な解釈と優れた構成料、豊かな感性で音楽的に融合できるピアニスト」と高く評価されている。共演CDも多数リリース。宮崎国際音楽祭でC.デュツワ指揮でリゲティ作曲「13人の奏者のための室内協奏曲」を演奏。国際ホルンフェスティバル in 山形にも出演。浜松国際管楽器アカデミーや日本フルートコンベンション等公式ピアニストを多く務めている。その他、N響、新日フィル、日フィル等オーケストラの鍵盤奏者も務める。演奏の傍ら東京と沖縄を中心に、精力的に後進の育成にも力を注いでいる。指導者としての評価も高く、コンクール入賞者も多数輩出している。現在、尚美ミュージックカレッジ・ディプロマコースで管楽器のコレパティートルとして講師も勤める。沖縄タイムス芸術選賞'02年度奨励賞、'10年度大賞を受賞。



本日はご来場賜り誠にありがとうございました。
関係者一同厚く御礼申し上げます。

～ さくら *Music office* よりご案内 ～

彩の国 JuniorENSEMBLE メンバー募集中

～ 弦楽器のアンサンブル勉強会～

対象:小学生～高校生 募集パート:ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス
講師陣:浅井千裕先生、臼木麻弥先生、野口千代光先生、富沢由美先生、他
練習は月に1回、演奏会は年2回。共に楽しく学べる仲間をお待ちしております！

～ 東日本大震災復興支援チャリティー企画 ～

彩の国 MUSIC FESTIVAL 2016

開催日時:2016年7月21日(木)12時10分開場/12時30分開演

場所:彩の国さいたま芸術劇場

チケット 500円 全席自由

出演 彩の国 JuniorENSEMBLE、彩の国StringCompetition入賞者、他

彩の国 *String Competition* 4th

予選:2017年1月4日(水) / 本選:2017年1月5日(木)

場所:彩の国さいたま芸術劇場

アナウンス:堀内響子さん

ステージマネージャー:三浦こと美さん

受付:ロドリゲスありささん

さくら *Music office*

東京本局 〒106-0032 東京都港区六本木3-15-9 3F

埼玉事務局 〒335-0022 埼玉県戸田市上戸田3-8-26-201

HP:<http://www.sakuramusic.jp/> Eメール:office@sakuramusic.jp

TEL:03-3224-9112

produced by さくら *Music office*